トラック de ないと

TRUCK　de　NIGHT

フードトラックが運ぶ観光と創業の夢

琉球大学観光産業科学部
観光経済・統計学ゼミ
3年 福嶋 京香

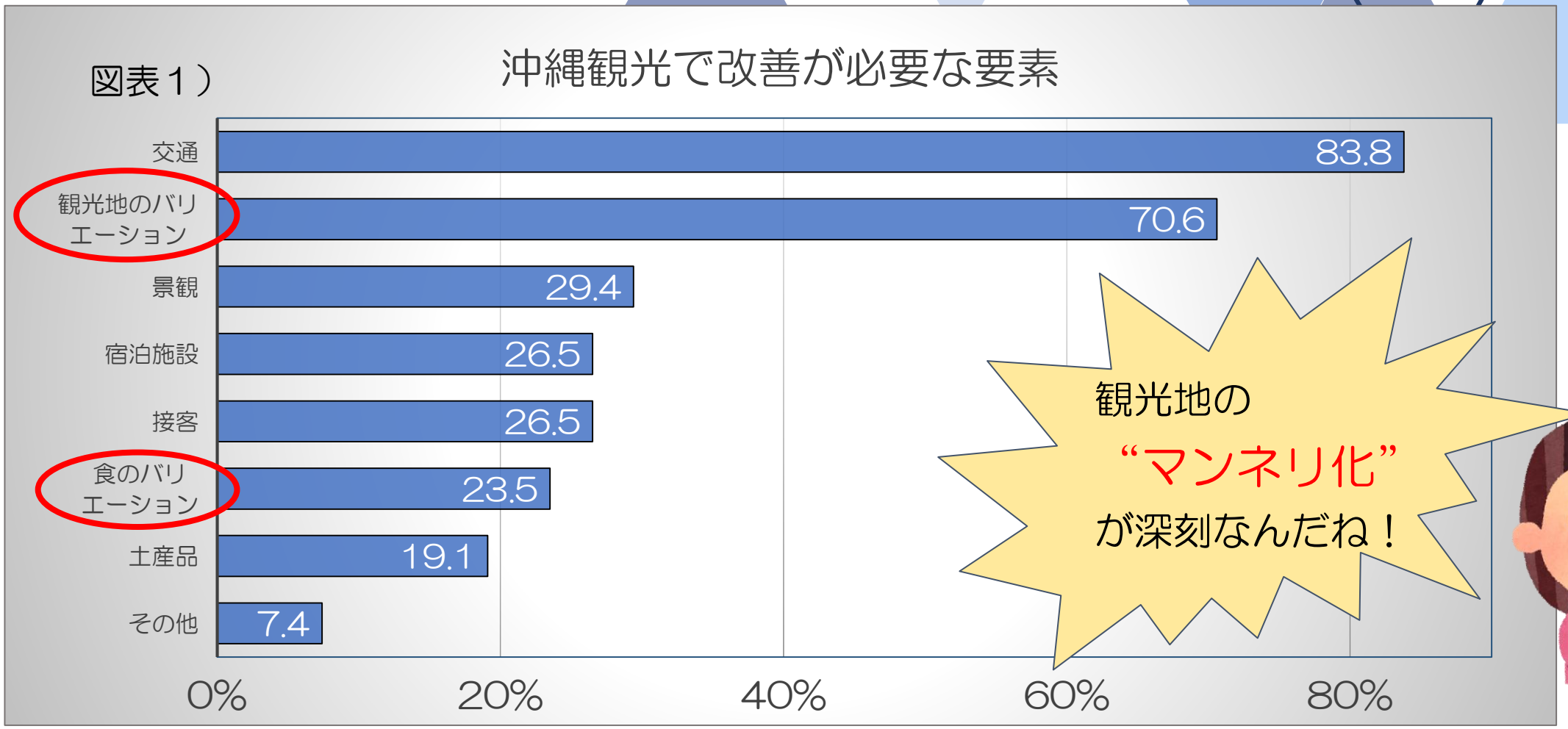
與儀　蒼・普久原　彩香
比嘉　有伶・大城　和輝

“マンネリ化”する沖縄観光？

アイディアの背景①

琉球大学生へのアンケート結果

図表１）



観光地の
“マンネリ化”
が深刻なんだね！

（出所）自主調査より

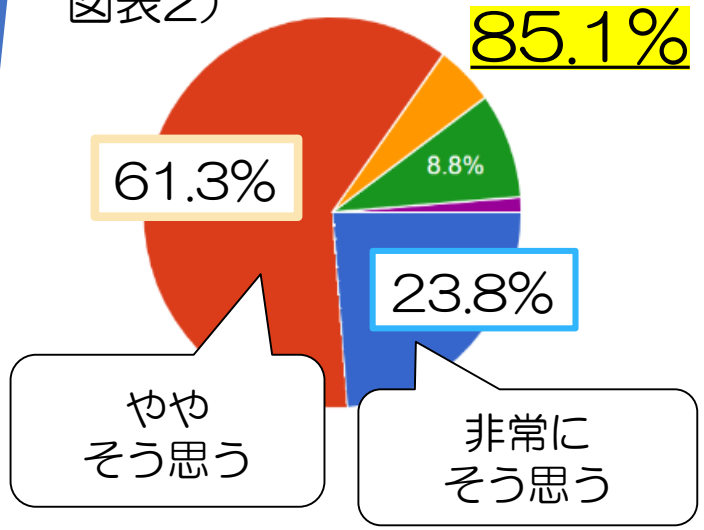
足りてる？ 沖縄のNight Tourism

琉球大学生へのアンケート結果

Q1．沖縄の昼間の観光地は充実してると思いますか？
（非常にそう思う/ややそう思う）
と回答したのは…

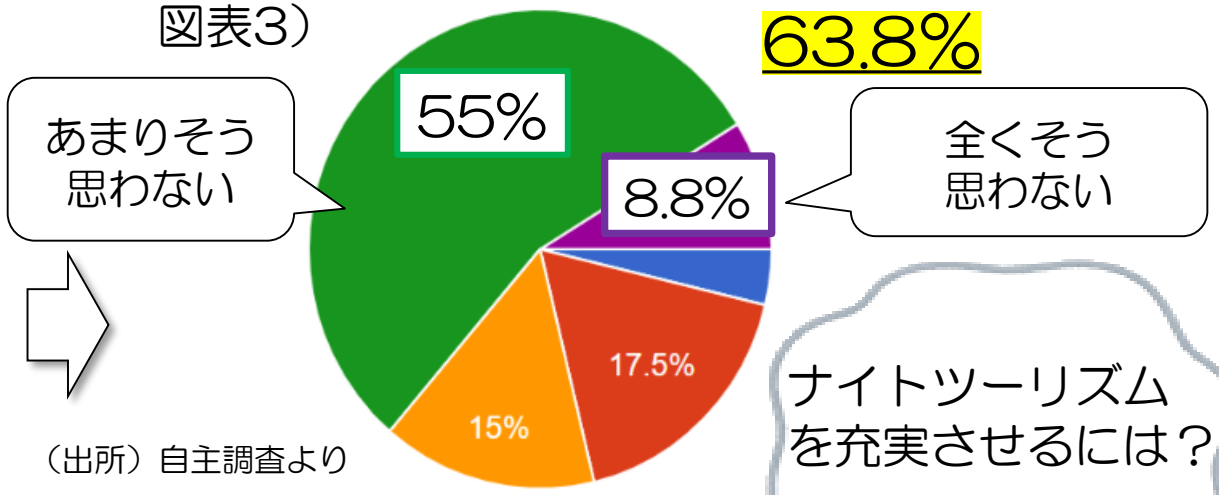
Q2．沖縄のナイトツーリズムは充実していると思いますか？
（全くそう思わない/あまりそう思わない）
と回答したのは…

図表2）



（出所）自主調査より

図表3）



（出所）自主調査より

ナイトツーリズムに不満がある人が多いんだね！

ナイトツーリズムを充実させるには？

“トラック de ないと”

図表4）

一日多い時で
12,000人も来客が！

フードトラックって？

移動しながら食べ物や
飲み物を売る車
= 動く軽食屋

図表5）

図表6）

毎月最終金曜日に開催されている
ハワイ最大のフードトラックフェスティバル

“Eat The Street”

～ 韓国ソウルの東大門 ～
フードトラックが支える

“韓国のナイトツーリズム！”

どこで ？

昼

10：00
～17：00

図表7）

海洋博公園

道の駅許田

うるマルシェ

サンセット
ビーチ

道の駅豊崎

3台/箇所
⇒ 455通り

【その他の候補地】
- 道の駅おんな
- 道の駅かでな
- 道の駅いとまん
- 海の駅あやはし
- トロピカルビーチ
- 西原きらきらビーチ

夜

18：00
～23：00

図表8）

２箇所に集結！

海中道路

瀬長島

3台/箇所
⇒ 20通り

“Day & Night オーナー制” で働き方支援！

1台を2人で所有する
“Day & Nightオーナー制”
も導入！

図表9）

2012年

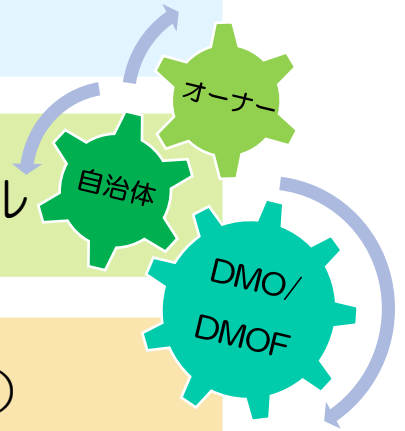
順位	貧困率(%)		子どもの貧困率(%)		ワーキングプア率(%)	
1	沖　縄	34.8	沖　縄	37.5	沖　縄	25.9
	(2007年)	29.3	(同)	30.7	(同)	20.5
2	鹿児島	24.3	大　阪	21.8	大　阪	14.2
3	青　森	24.1	鹿児島	20.6	京　都	13.9
4	高　知	23.7	福　岡	19.9	高　知	13.0
5	大　阪	23.2	北海道	19.7	鹿児島	12.9
	全　国	18.3	全　国	13.8	全　国	9.7

2016年1月5日沖縄タイムス

“働き方支援”が
“子どもの貧困改善”
につながるかも!?

“トラック de ないと”の運営システム

図表10）	自治体	DMOF（DMO for Food）	オーナー
対象・役割	（対象） ・市町村 （役割） ・出資 ・創業支援制度の紹介 ・転用促進	（対象） ・DMOの関連民間組織 （役割） ・出資 ・オーナー募集　・創業支援 ・事業の運営　・監督	（対象） ・創業希望者（若年層など） ・経営難の既存飲食店主 （役割） ・出資
設備	・トラック購入 ・DMOFに供託	⇒ ・オーナーにレンタル	⇒ ・DMOFからレンタル
収益	・配当	⇐ ・配当＋昼夜の総売上の15%※	⇐ ・収入（売上の85%）
経営支援	・経営のプロ（税理士等の派遣・一部費用負担）	⇒ ・オーナーとのペアリング & 事業計画のチェック	⇒ ・経営のプロとのペアリング ・敵的な事業計画の提出（義務）



※「15%はMellowの10%をロイヤリティ，5%を配車先への地代」を参考

“トラック de ないと”の採算性は？

週5日（月21日）稼働の場合　　図表11）

創業経費（単位：1回・万円）	経費	支払
車両レンタル料＋DMOFへの支払い	16.7	DMOFの収入（収入×15%）から支払
食品衛生責任者養成講習受講費	0.4	※（既存創業支援を超える分は）出資比率に応じ負担
食品関係営業許可申請費	3.0	
諸雑費	6.0	

収支（単位：月・万円）				経費			手取
平日日販		収入	DMOFへ支払（×15%）	食材原価（×35%）	ガソリン代	その他	
昼	3.4	71.4	10.7	25.0	3.0	1.6	31.3
夜	1.9	39.9	6.0	14.0	3.0		15.4

経費：「移動スーパーとくし丸」より　https://www.tokushimaru.jp/oubo/balance-of-payments/

食材原価：ケータバンク株式会社　https://caterbank.co.jp/company/

コンジョイント分析って？

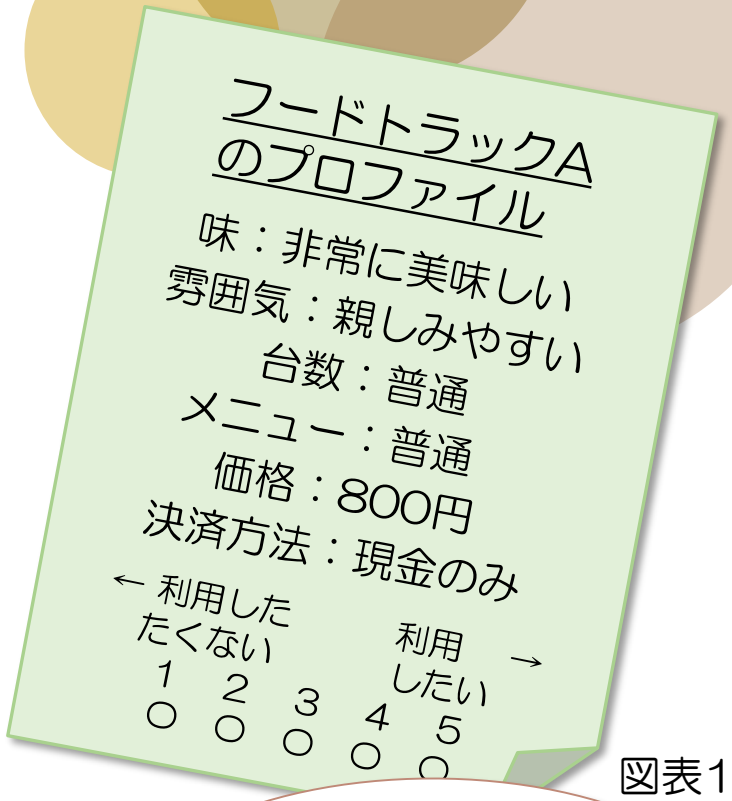
図表12）

要因/因子	バリエーション/選択肢		
味	非常に美味しい	美味しい	普通
店や店員の雰囲気	とても親しみやすい	親しみやすい	普通
トラックの台数	多い（4台以上）	普通（2~3台）	少ない（1台）
メニューのバリエーション	多い	普通	少ない
価格（円）	800	1600	2400
決済方法	現金のみ	現金以外も	

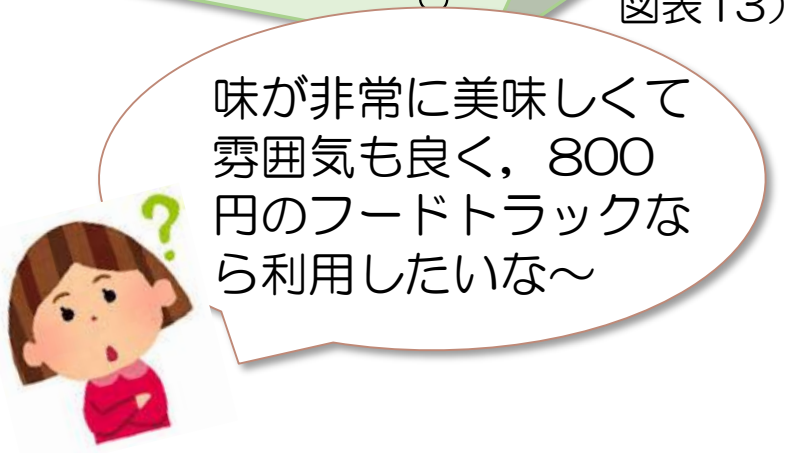
（出所）作成

コンジョイント分析とは？

図表12の特徴（要因・水準）を組合わせた“プロファイル”で表される「フードトラック」での購入意向を訊ねる



図表13）



“トラック de ないと”の経済性は？

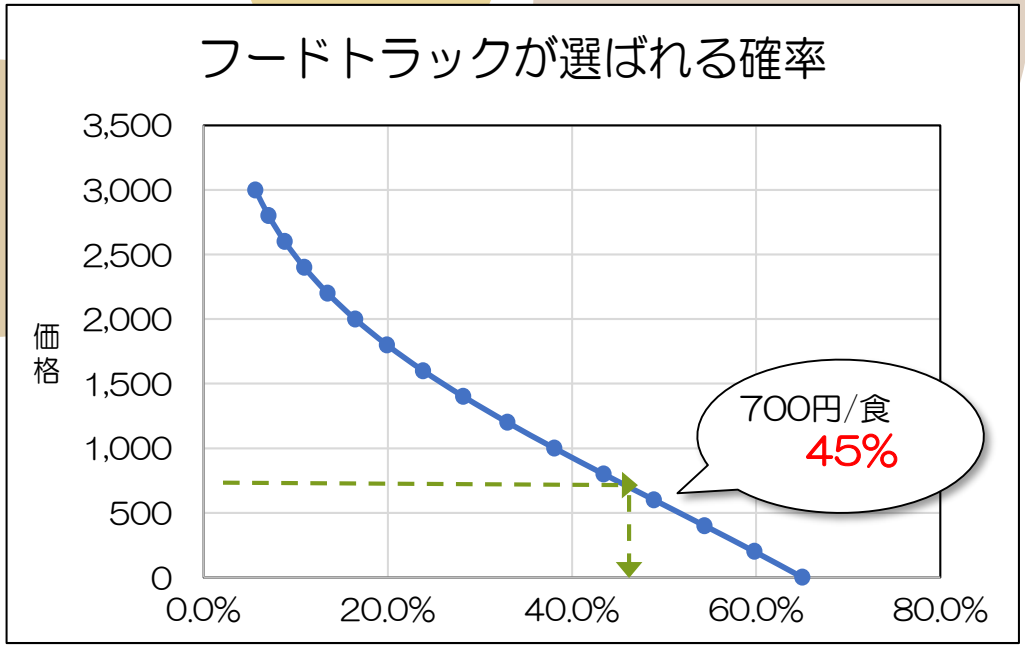
図表１４）

選択要因（因子）	選択肢（水準）	回帰係数（選好度）	選択要因（因子）	選択肢（水準）	回帰係数（選好度）
切片（共通）		4.52	トラックの数	多い	0.17
				普通	0.11
				少ない	0.00
味	非常に美味	0.57	メニュー	多い	▲0.10
				普通	0.06
				少ない	0.00
	美味	0.37	価格（800円・1600円・2400円）		▲0.001
店や店員の雰囲気	とても親しい	▲0.01	決済方法	現金以外可	0.26
	親しい	0.22		現金のみ	0.00
	普通	0.00			

▲：マイナス

（出所）自主調査より

図表15）



（一般的な）“道の駅”での
「飲食利用者/来場者」 = 30 %

“トラック de ないと”の導入で，
45 - 30 = 15 %
飲食利用者が増える！

続）“トラック de ないと”の経済性

図表16）昼の主要候補地の来場者数

昼の候補地	敷地面積（万m²）	来場者数（万人）
海洋博公園		480
道の駅許田		150
道の駅豊崎	1.6	57
うるマルシェ	40	54
サンセットビーチ	2.2	30
小計	6.7	771

図表17）夜の候補地の来場者数

夜の候補地	敷地面積（万m²）	来場者数（万人）
瀬長島		288
海中道路		19
小計		307

（出所）資料より作成

来場者数“11.8人/m²”と敷地面積から予測

「道の駅ゆいゆい」の来場者数と面積から推計

1,000万人 × 15%
平均飲食率

のべ人数
= 150万人

（飲食を取る人数）

150万人 × 700円/人
平均単価
= 11億円

（飲食収入）

11億円 × 1.51
誘発係数

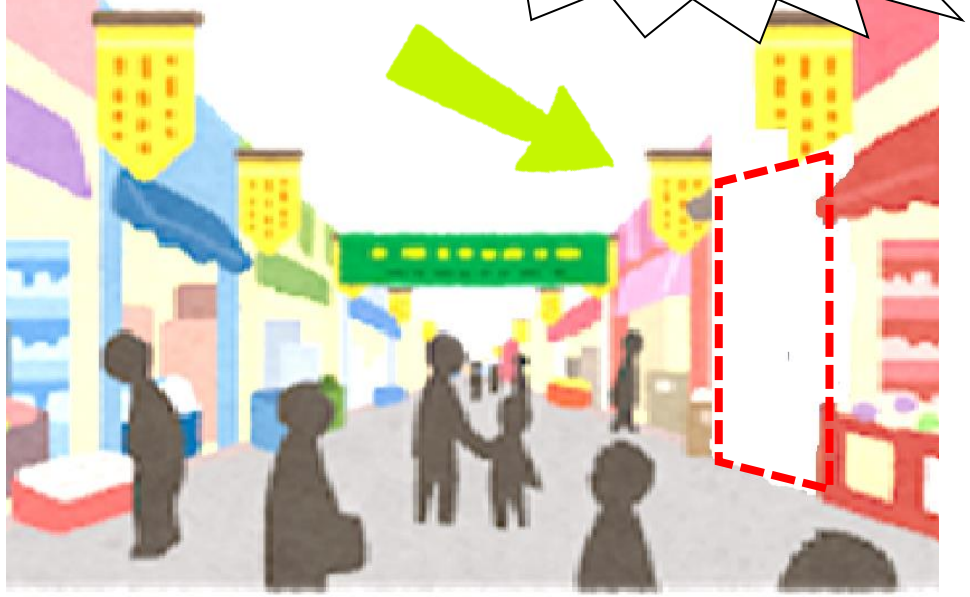
= 17億円
総経済効果

“トラック de 街づくり”

1 フードトラックが
繁盛・有名になる

2 商店街の
“空き店舗”
を仲介！

3 “商店街の活性化”



“トラック de 社会貢献”

～起業率～

１位	沖縄県	（2.61%）
２位	福岡県	（2.18%）
３位	神奈川	（2.13%）
４位	宮崎県	（2.10%）

～廃業率～

１位	宮城県	（8.43%）
２位	東京都	（7.01%）
３位	岩手県	（6.98%）
４位	沖縄県	（6.94%）

（出所）平成24年度経済サイエンス（活動調査）

どっちも高いね！

☞開業資金が“比較的低コスト”

固定店舗：約1,000万～2,000万

移動店舗：約200万～300万

（出所）mellow

“創業リスク”が回避できるかも

観光産業に携わる若者層も増えるね！

“トラック de ないと”

夜の観光地 × 観光地のマンネリ化 × 廃業率 失業率の改善

“Night Tourismの充実”で
“創業支援起業”や“貧困の解消”も！

“観光”で
“より良い沖縄を”

だから，やっぱり …

“トラック　de　ないと”

参考資料

- たびこふれ（2017）ソウル東大門・屋台街は『フードトラック』へ進化した

https://www.google.com/url?sa=t&source=web&cd=3&ved=2ahUKEwjOosfyrNvhAhWCc3AKHdXEADkQFjACegQIARAB&url=https%3A%2F%2Ftabicoffret.com%2Farticle%2F73179%2Findex.html&usg=AOvVaw2dg2jgtTxANXz6lC_5Dblt（2019/06/04）

- あんにょん水原（2019）「八達門夜市場でフードトラックグルメ☆」

http://monmon.net/?p=4918 （2019/06/04）

- 原田信行（2015）「開業と廃業」筑波大学

http://www.sk.tsukuba.ac.jp/~harada/Harada_%E9%96%8B%E6%A5%AD%E3%81%A8%E5%BB%83%E6%A5%AD.pdf（2019/06/04）

- 名嘉座元一（2016）沖縄県における若年雇用問題
  －ミスマッチを生む意識構造の分析を中心に－

https://www.okinawakouko.go.jp/userfiles/files/20161222_jyakunenkoyo_kiko_01.pdf（2019/06/09）

etc.

沖縄の未来の観光を考えるにあたり，観光だけでなく
沖縄の現状の社会問題についても考え，それらの
課題にどのように向き合い，解決していくのかを
考える良い機会になりました。

ご清聴，

誠にありがとうございました。